

注意事項および保証規定のご案内

はじめに

この度は、「ソニックスタート5」(以後、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に、取扱説明書・取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

注意事項



以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。
また、車両が盗難に遭う場合もあります。

【取付時】

- 本製品は、正確に確実に配線しないと走行中エンジンが停止し、ブレーキの利きが悪くなったりハンドルが重くなり、重大な事故を起こす可能性があります。必ずプロショップで配線を行ってください。
- 本製品は12V車用です。24V車に取り付ける場合は、必ず、付属のコンバータを使用してください。
- 本製品が原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。
- 必ず取扱説明書に従って配線してください。
- 接続しない線は、必ず絶縁処理してください。
- 取り付け作業が終わると、配線をまとめて、運転の妨げにならないような場所に格納してください。
- MT車の場合、配線中は、ギア位置をニュートラルにし、しっかりとサイドブレーキを引いてください。また、車止めをして傾斜地での作業はしないようにしてください。万一エンジンがかからっても大丈夫なように必ず配慮してください。
- IGオンの状態でブレーキを踏むだけでエンジンを始動することができますので、IGオン状態で整備しているときに他者がブレーキを踏むとエンジンが始動して危険ですので、十分注意してください。)

【使用時(全般)】

- アンロックした状態で車を離れると車両の盗難の可能性が極めて高くなります。
- イグニッションキーを挿している場合、機械的なハンドルロックが解除されているため、ロック中でも車両の盗難の可能性が通常車両より高くなります。盗難の危険が高い場所に駐車する場合は、キーシリンダーからキーを抜いてください。
- 万一エンジンが停止した場合、ギアをニュートラルにし路側帯に速やかに停車してハザードを点滅させてください。
- ご購入後、原則2年ごと(使用頻度によっては、2年以下の場合もあります。)にコントローラを当社に送っていただき、オーバーホール(有償)を行ってください。内部の部品の劣化でエンジンが始動しなかったり、エンジンが止まる危険性があります。また、スタートボタンを押してもエンジンがかからない状態が発生し始めたら、すぐにオーバーホールの手続きを行ってください。
- エンジンをかける際は、必ず周囲の安全を確認してください。
- 一部地域では、車両を停止中にエンジンをむやみに始動させた場合、条例に抵触し、罰則を受けることがありますので十分ご注意ください。
- 密閉されたガレージや閉め切った場所ではエンジンを始動しないでください。排気ガスが充満し、排気ガスによる中毒になるおそれがあります。
- エンジン停止直後のエンジンルームの点検などはやめてください。やけどをするおそれがあります。エンジン停止後、エンジンが冷えてから行ってください。
- マフラーが塞がれている状態でエンジンを始動しないでください。排気ガスが車内に充満し排気ガスによる中毒になるおそれがあります。

【スマホ対応モジュール/スマートリモコン対応モジュール使用時】

- 車両から離れるときは、純正キーと本製品のリモコンまたはスマートフォンを両方携帯してください。車両のバッテリー上がり、本製品のリモコンの電池切れ、スマートフォンのバッテリー切れ、故障によってアンロックができなくなる可能性があります。また使用される電波環境によっては当製品の感度が弱くなったり、反応しなくなる場合があります。
- スマートフォンまたはリモコンで、スライドドアを開閉する場合は、人や障害物がないことを十分に確認してください。
- リモコンの電池は定期的に交換してください。
- スマートフォンまたはリモコンが複数近くにあると干渉してしまい、検知できなくなる場合があります。
- リモコンが車両の近くにある状態で3分間(設定で変更可能)経過すると、自動的にリモコンの電源をOFFにし、スリープモードに移行します。スリープモード時は、車両から離れてもロックされません。必ず車両がロックされたことを確認してください。
- 本体、受信機、およびリモコンは、防水ではありません。水に濡れないように注意してください。(保証対象外)
- 本体、受信機、およびリモコンに強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- 本体、受信機、およびリモコンは、絶対に分解・改造を行わないでください。(保証対象外)

【エンジンスターター機能使用時】

- 車両周囲の安全を十分に確認してからご使用ください。
- 公道では使用しないでください。道路交通法違反となる場合があります。
- 車内に人やペットがいるときは使用しないでください。エアコンを始動させていてもタイマーによる自動停止などにより、車内が高温、または低温になる場合があります。また、エンジン始動によりパワーウィンドウなどが動く状態になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 車両にボディーカバーを掛けたままの状態や近くに可燃性のものがある状態で使用しないでください。高温になった排気管や排気ガスが原因で、火災になるおそれがあります。
- ボンネットが開いているときは使用しないでください。意図せず作動して、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 急な傾斜がある場所でこの機能を使用した場合、エンジン始動の振動で車両が動き出し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

保証規定はこちら→
必ずご確認ください。

